

# 2019年12月期第3四半期 決算補足説明資料

---

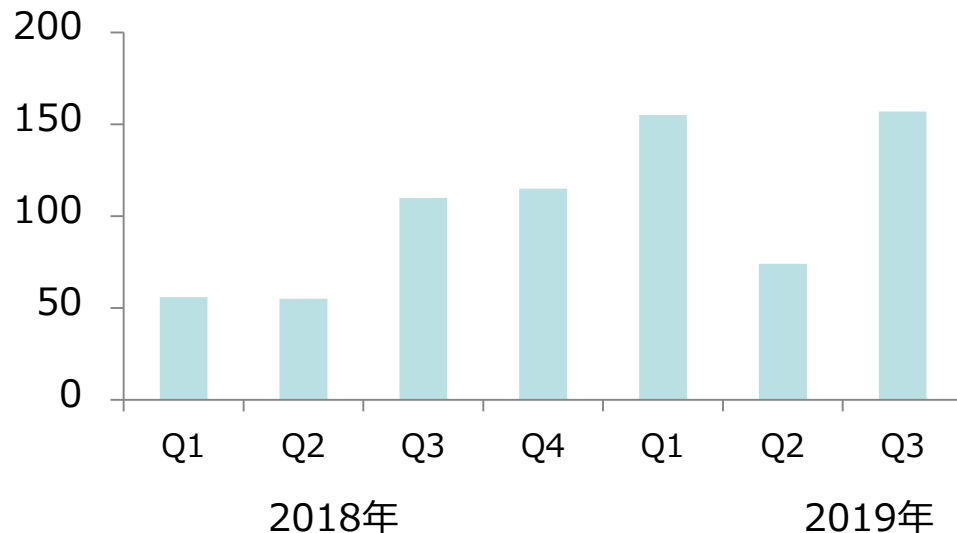
株式会社アプリックス  
2019年11月13日

# 業績報告

（単位：百万円）	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益
18年12月期 Q3 累計実績(A)	221	▲355	▲367	▲370
19年12月期 Q3 累計実績(B)	386	▲194	▲196	▲224
増減額 (B-A)	+165	+161	+171	+146
増減率 (%)	+74.5	-	-	-

- 受託開発案件が堅調に推移したことにより前年同四半期と比べて売上高が増加。
- 業務効率化や固定費削減等の不要不急なコストの削減策を推進した結果、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が前年同四半期と比べて改善

単位：百万円



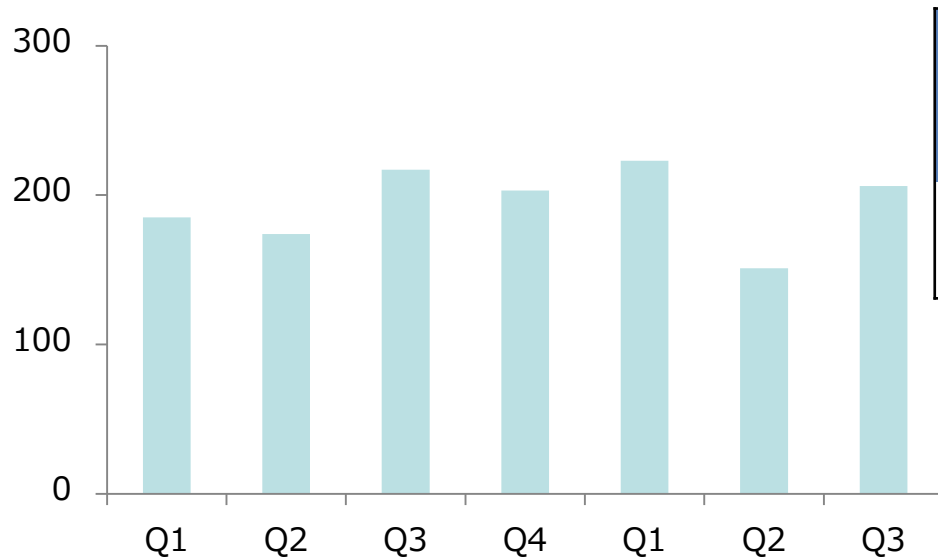
(単位：百万円)	2018年	2019年	増減率
	Q3	Q3	
売上高	110	157	+42.7%

- ネスレ日本株式会社等の受託開発案件の進捗が堅調に推移したことを主な要因として、前年同四半期及び直前四半期（第2四半期）と比較して売上高が増加

# 19年12月期第3 四半期 営業費用推移



単位：百万円



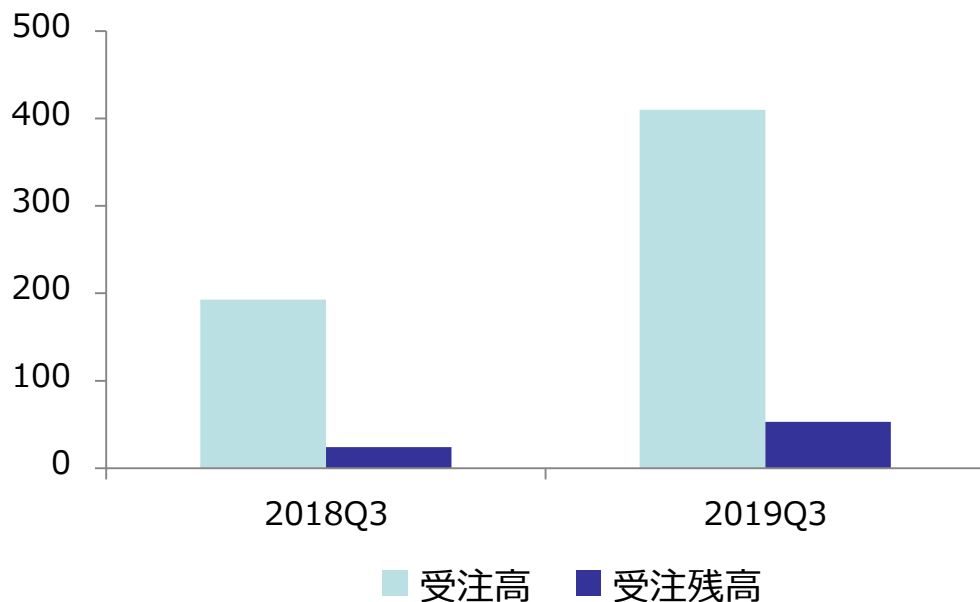
(単位：百万円)	2018年 Q3	2019年 Q3	増減率
営業費用	217	206	▲5.1%

- 直前四半期（第2 四半期）と比較して営業費用が増加した理由としては、第2四半期において仕掛品が増加したこと及び当社のBluetooth Low Energyモジュール JM1L2Sを追加生産したこと等によるもの。

# 19年12月期第3 四半期 受注高・受注残高



単位：百万円



(単位：百万円)	2018年	2019年	増減率
	Q3	Q3	
受注高	193	410	+112.3%
受注残高	24	53	+122.9%

- 受注実績及び受注残高実績の主な増加要因は、売上高の増加要因と同じくネスレ日本等の受託開発案件の進捗が堅調に推移したこと、また顧客向けIoTサービスの試作開発案件を受注したこと等によるもの。

# トピックス（コーポレート関連）

2018年3月2日に発行した行使価額修正条項付第M-2回新株予約権について、2019年10月31日を以てそのすべての行使が完了いたしました。

### <第M-2回新株予約権の行使結果>

発行株式数	4,500,000株
当初行使価額	404円
平均行使価額	257.25円
当初予定調達金額	1,818,000,000円
調達金額の総計	1,145,845,910円（調達率：63.0%） ※発行に際して払い込まれた金額の総額を合算した金額：1,158,400,910円
資本金増加額	579百万円 ※資本準備金増加額：579百万円

※ 第M-2回新株予約権と同日に発行した行使価額固定（404円）の第M-3回新株予約権については現状未行使

- ・発行個数：5,000個（500,000株）
- ・行使期間満了日：2020年3月2日



2019年8月15日付で完全子会社化したスマートモバイルコミュニケーションズ株式会社（SMC）とのシナジー効果を発現するための施策の一環として、同社の代表取締役社長の鳥越洋輔氏を2019年11月13日付でアプリックスの執行役員に選任しました。

すでに同氏はSMCのみならず当社の製品・サービスの提案営業を行ってありますが、今後はアプリックスのマネジメントチームの一員として、当社グループのさらなる拡販に尽力してまいります。

# トピックス（製品・サービス関連）

## 子会社のスマートモバイルコミュニケーションズが クラウドSIMを使用する新サービス「めっちゃWiFi™」の提供を開始

2019年8月15日付で子会社となったSMCが、クラウドSIMを使用するデータ通信無制限のモバイルWiFiルーターサービス新サービス「めっちゃWiFi™」 (<https://smamoba.jp/meccha/>) の提供を2019年10月1日より開始いたしました。



速度制限はもう気にしない!

ずっと定額 月額 **3,480** 円で

ネットも動画も快適に!  
安心して楽しめる!

ドコモ・ソフトバンク・auの  
回線が使えるとどこでも快適通信!

面倒な手続き不要!  
電源ONにするだけで海外利用

同時接続台数	最大 <b>5</b> 台
上り最大	<b>50.0</b> Mbps
下り最大	<b>150.0</b> Mbps

※本サービスの詳細については[こちら](#)のSMC社プレスリリースをご参照ください。

アプリックスにとって、今回のSMCによるクラウドSIMの提供は、当社が推進するプラットフォーム（PF）事業における要素技術拡充施策の一環であり、また既存のSMCのMVNOサービス「スマモバ」のほかに、継続的に収益を獲得できるストックビジネスが新たに加わることとなりました。

### 「ネスレ日本「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ」の新モデル 「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ デュオ」と 「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ デュオ プラス」のシステム開発を支援

アプリックスは、ネスレ日本のコーヒーマシン「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ」の新モデル「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ デュオ」および「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ デュオ プラス」について、スマートフォン向けアプリケーション「ネスカフェ アプリ」の開発や「バリスタ デュオ プラス」のディスプレイ向けアプリケーションの開発、およびバックエンドシステムの開発を実施しました。



「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ デュオ」



「ネスカフェ ゴールドブレンド バリスタ デュオ プラス」

### マルティスーフ株式会社の屋内位置情報&位置/設備マッピングソリューション「iField indoor」とアプリックスの「MyBeacon®シリーズ」などを組み合わせた屋内位置情報ソリューションの導入支援サービスを開始

「位置・空間情報技術」などに関する製品やソリューションなどの開発・販売を手掛けるマルティスーフ株式会社が提供する屋内位置情報&位置/設備マッピングソリューション「iField indoor（アイ・フィールド インドア）®」と、アプリックスの「MyBeacon®シリーズ」などを組み合わせた屋内位置情報ソリューションの導入支援サービスを、2019年10月1日より開始しました。



アプリックスではすでに同社とパートナー契約を締結しておりましたが、今後は、位置情報などを用いて行動計測や作業分析、業務効率化を行いたいといったニーズを有する顧客に対して、従来の「MyBeaconシリーズ」など自社の製品・サービスの提供やシステム開発のほか、「iField indoor」の提供を行う予定です。

## 会社名

株式会社アプリックス  
[英文表記：Aplix Corporation]

## 本社所在地

〒160-0051  
東京都新宿区西早稲田二丁目20番9号

## 設立年月日

1986年2月22日

## 資本金

2,443百万円 [2019年10月末現在]

## 売上高

336百万円（連結） [2018年12月期]

## 従業員数

33名（連結） [2018年12月末現在]

## マネジメント体制（2019年11月13日現在）

代表取締役社長	根本 忍
代表取締役会長	長橋 賢吾
取締役	倉林 聡子
取締役（社外）	平松 庚三
取締役（社外）	田口 勉
常勤監査役	大西 完司
監査役（社外）	山田 奨
監査役（社外）	坂口 禎彦
執行役員	鳥越 洋輔
オブザーバー	根木 勝彦
オブザーバー	石黒 邦宏
オブザーバー	曾根 卓朗

## 事業内容

テクノロジー事業

## グループ会社

株式会社BEAMO  
スマートモバイルコミュニケーションズ株式会社



株式会社アプリックス

<https://www.aplix.co.jp/>

ご注意：本資料は、当社の事業内容等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社株式の投資勧誘を目的とするものではありません。本資料の内容には、将来の業績に関する予測等の情報を掲載することがありますが、これらの情報は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されております。よって、その実現を約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。